

スウェーデンに学ぶうつ病管理

「命の大切さを考えるフォーラム」

～リスク管理—うつ病・自殺予防～

主催/毎日新聞社 特別後援/スウェーデン大使館 後援/厚生労働省・日本医師会・日本精神科病院協会・日本精神科看護技術協会・日本精神保健福祉士協会

このたび毎日新聞社は、スウェーデンのマリア・ラーション大臣訪日を機に下記の通り「命の大切さを考えるフォーラム」を開催いたします。本フォーラムでは、西島英利参議院議員による基調講演に加え、専門分野の第一線でご活躍の講師によるパネルディスカッションで、日本とスウェーデンの医療現場での交流を図ります。皆様方のご参加をお待ちしています。

【日時】2009年3月24日(火)18:20～20:30 ※18:00 開場

【会場】毎日新聞社地下1階「毎日ホール」(東京都千代田区一ツ橋 1-1-1)
東京メトロ東西線「竹橋」駅1b 出口直結

【定員】100名(事前申し込みが必要です。先着順・定員に達し次第締め切り)

【参加費】無料

プログラム

※日英同時通訳付き

- 18:30 ご挨拶 マリア・ラーション(スウェーデン高齢者福祉・国民健康担当大臣)
- 18:40 基調講演 西島英利(参議院議員・精神科医)
 「日本での自殺予防対策の取り組み」
- 19:15 パネルディスカッション
- | | |
|----------|------------------------------------|
| パネリスト | トールビヨーン・ラーション(ヴォーダル財団理事) |
| | イングヴァル・カールソン(シャルグレンスカ大学教授) |
| | 恵紙英昭(久留米大学医学部精神神経科学教室講師) |
| | 福島靖正(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 精神・障害保健課長) |
| コーディネーター | 訓覇法子(日本福祉大学教授・スウェーデン福祉研究所 CEO) |
| | 斗ヶ沢秀俊(毎日新聞社科学環境部長) |

順不同・敬称略

参加ご希望の方は下記申込書に必要事項をご記入のうえ、ファックス 03-3212-0405 までお送りください。3月中旬から順次聴講券を郵送いたします。※ご応募いただいた個人情報は本イベント運営目的にのみ使用します。

お問い合わせ：毎日企画サービス「命フォーラム係」 ☎03-3212-2273(土・日・祝日を除く10時～17時)

【スウェーデンに学ぶうつ病管理「命の大切さを考えるフォーラム」参加申込書】

(ふりがな) ()
お名前 _____

FAX : 03-3212-0405

ご住所 (〒 -) _____

会社名・団体名 _____

部署名 _____

役職名 _____

電話番号 () _____